

酒匂川沿堤に水神さんを訪ねる

「酒匂川治水四〇〇年を考える小田原・足柄住民の集い」パネル2

稲作をはじめ、水が暮らしと密接に関わってきた我が国では、古くから川や水の神々を信仰してきました。

水神は、水害をもたらすとして恐れられただけでなく、川の恵みや水難よけの守護神として、主に過去に水害が発生したところに祀られています。

名称	場所	造立年	いわれ、来歴
0 (水神)	大口南足柄	文禄2 (1593)	大久保忠世が大事業成功を祈念し建立。千代蓮華寺僧が祈祷。宝永5大水で流失
1 水神	平山山北	大正10 (1921)	屋久野の渡し船が廃止され吊り橋完成の記念に建立
2 水神	耕地山北		場所を変えて再建された？
3 文明宮	岩流瀬山北	享保11 (1726)	#0が流失したので、禹王の故事にあやかり田中丘隅が造立。
4 大口文明宮	大口南足柄	享保11 (1726)	藩の指示で祭りは地味にした。大口文明宮は平成21年復元。
5 川丈六地藏	岩流瀬山北	享保11 (1726)	大口堤の六地藏を、田中丘隅が6ヶ所に分祠。いまは子育て地藏尊として崇敬。
6 川丈六地藏	大口南足柄	享保11 (1726)	大口土手の上流端の地藏堂から移されて露座になった。
7 河伯水神	金井島開成	寛文9 (1669)	河伯は黄河の神、川の神。瀬戸屋敷極近田河道の水神で、酒匂川系現存最古。
8 水神	河原町開成	嘉永4 (1851)	現立地は霞堤の土手であって、流水路が道路となり吉田橋がなくなった。
9 川丈六地藏	三角土手松田	享保11 (1726)	近接の金出から三角土手(松田町)に移転してきた
10 水神			
11 水神社	金手大井	享保16 (1731)	享保16年(1731)水害をうけ、村落が移転跡に水神だけが残った
12 水神	吉田島開成	文化10 (1813)	大久保忠貞が水神を勧請し、永代祈祷所の祖師堂造立。祖師堂は後に流出。
13 川丈六地藏	吉田島開成	享保11 (1726)	旧地から新祖師堂地に移った
14 水神(1)	新祖師堂地	明治18 (1885)	九十間堤防での事業祈念。
15 水神(2)		明治以降	
16 水神	曾比小田原		稲荷神社
17 水神宮	西大井大井		かつて酒匂川から直接鬼柳堰への分流取水地点にあった。大井高校そば
18 水神	曾比小田原		伊藤製作所そば

山北町、南足柄市、松田町、開成町、大井町、小田原市の二市四町にかけての酒匂川堤沿いには、長い年月の間に、数十体の水神さんが祀られてきました。

文命東堤、文命西堤には文命宮2社が、また酒匂川の両岸六カ所には、川丈(かわたけ)六地藏と呼ばれるお地藏さんも祀られています。酒匂川の流路改良、酒匂堰の開発工事に先立ち、大久保忠世公は

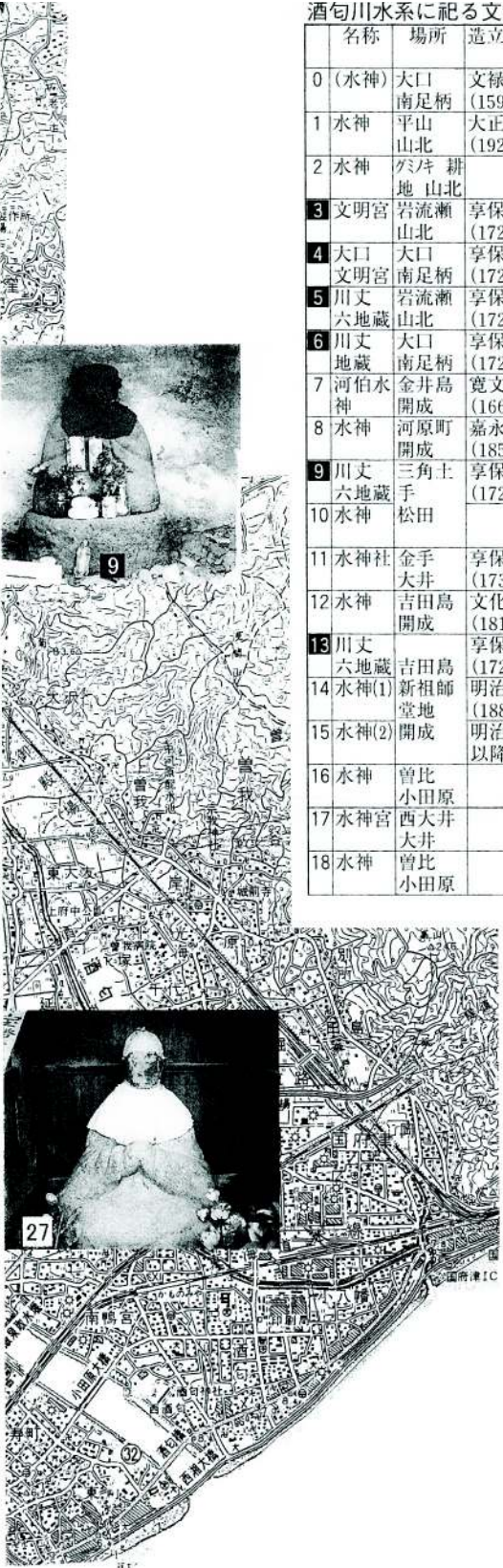
大事業の無事完成を祈念して、千代蓮華寺僧に祈祷させ、大口堤に「水神」を祀りました。しかし、およそ一〇〇年後に、富士宝永噴火による度重なる洪水で大口などの堤防とともに「水神」は流され

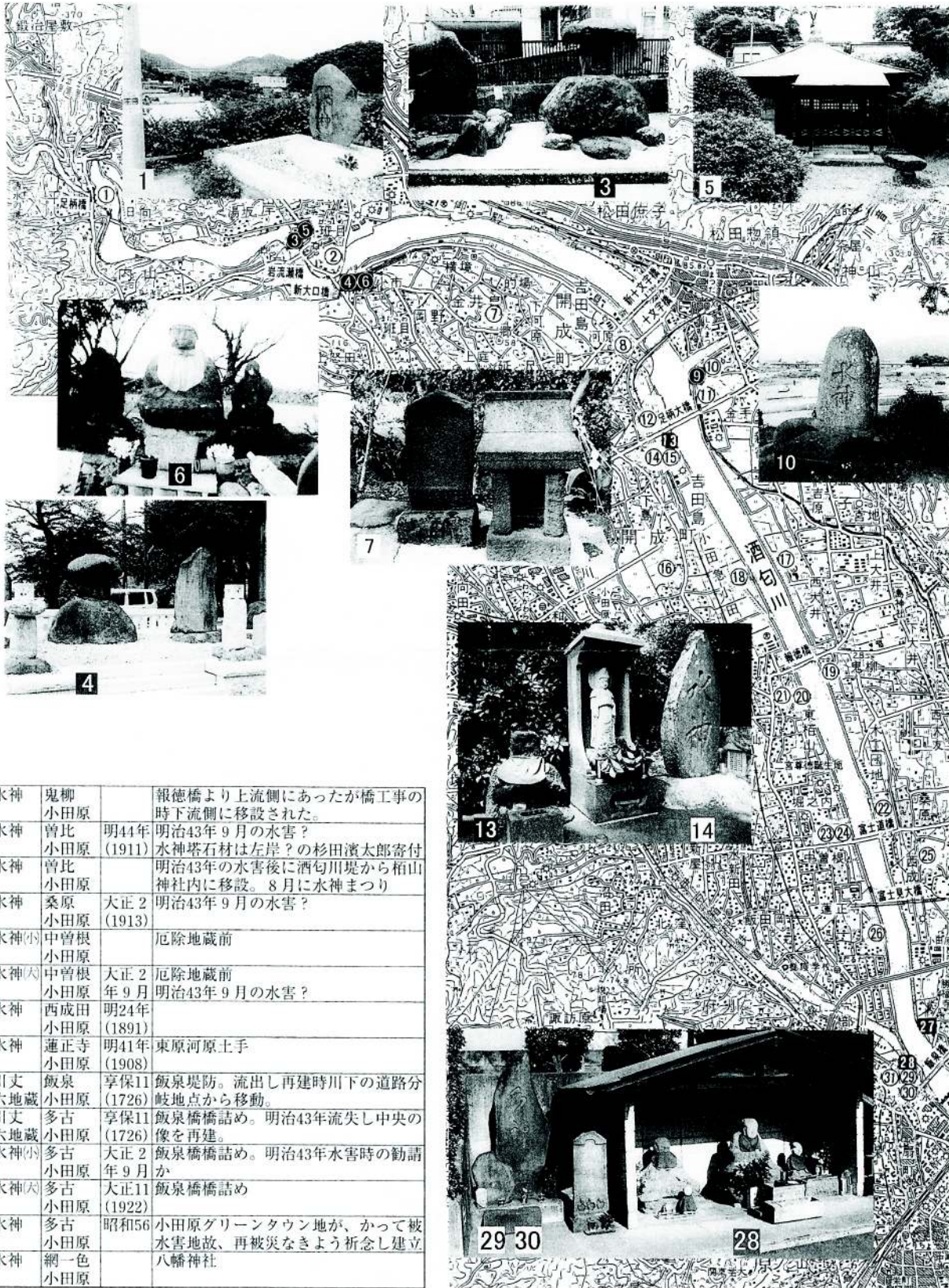
てしまいます。

復旧工事は田中丘隅に託されますが、丘隅は岩流瀬と大口に、中国で治水の神として崇められる文命宮を勧請し、さらに大口に勧請した川丈六地藏を六地点に分祀して、工事の安泰を祈念しました。

しかし、昭和に到るまで三〇〇年以上の間に、下流左右両岸の土手決壊は少なくなく、農民たちは必死で守り、都度復旧して安寧への祈りをこめて水神を勧請してきたのです。

路傍にひっそりとして、見過ごされがちな水神さんは、農民の汗と涙の歴史を、黙って伝えているのです。





19	水神	鬼柳 小田原		報徳橋より上流側にあったが橋工事の時下流側に移設された。
20	水神	曾比 小田原	明44年 (1911)	明治43年9月の水害？ 水神塔石材は左岸？の杉田濱太郎寄付
21	水神	曾比 小田原		明治43年の水害後に酒匂川堤から栢山神社内に移設。8月に水神まつり
22	水神	桑原 小田原	大正2 (1913)	明治43年9月の水害？
23	水神 <small>(小)</small>	中曾根 小田原		厄除地藏前
24	水神 <small>(大)</small>	中曾根 小田原	大正2 年9月	厄除地藏前 明治43年9月の水害？
25	水神	西成田 小田原	明24年 (1891)	
26	水神	蓮正寺 小田原	明41年 (1908)	東原河原上手
27	川丈 六地藏	飯泉 小田原	享保11 (1726)	飯泉堤防。流出し再建時川下の道路分岐地点から移動。
28	川丈 六地藏	多古 小田原	享保11 (1726)	飯泉橋橋詰め。明治43年流失し中央の像を再建。
29	水神 <small>(小)</small>	多古 小田原	大正2 年9月	飯泉橋橋詰め。明治43年水害時の勧請か
30	水神 <small>(大)</small>	多古 小田原	大正11 (1922)	飯泉橋橋詰め
31	水神	多古 小田原	昭和56	小田原グリーンタウン地が、かつて被水害地故、再被災なきよう祈念し建立
32	水神	網一色 小田原		八幡神社